

日 時：平成 27 年 10 月 15 日（木）16：00～16：30

場 所：治験管理室内会議室

出席者：臨床研究部長 柳田診療部長 事務部長 看護部長 内炭救急部長 大江田医長
木下医長 企画課長 経営企画室長 薬剤部長 業務班長 副薬剤部長 松蔭外部委員
竹内外部委員

12/14 名 出席者

議事内容

1. 副作用情報等に関する報告（安全性報告について審議を行った）
（治験主任）－ 資料に基づき説明 －
 - （1）視神経脊髄炎の再発に対するリツキシマブの有用性を検証する第Ⅱ/Ⅲ相多施設共同プラセボ対照無作為化試験
（各委員）特に意見なし（委員長、大江田医長 採決権なし）
 - （2）久光製薬株式会社の依頼によるパーキンソン病患者を対象とした HP-3000 の第Ⅲ相長期投与試験
（各委員）特に意見なし（委員長、大江田医長 採決権なし）
 - （3）久光製薬株式会社の依頼による L-DOPA 併用パーキンソン病患者を対象とした HP-3000 の第Ⅲ相並行群間比較試験
（各委員）特に意見なし（委員長、大江田医長 採決権なし）
 - （4）アツヴィ合同会社の依頼によるパーキンソン病患者を対象とした、ABT-SLV187 の長期継続投与試験
（各委員）特に意見なし（委員長、大江田医長 採決権なし）
 - （5）テバファーマスーティカル株式会社の依頼による Copolymer 1 の再発寛解型多発性硬化症（RRMS）に対する第Ⅱ相試験
（各委員）特に意見なし（大江田医長 採決権なし）
 - （6）バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による再発寛解型多発性硬化症を対象とした第Ⅲ相試験
（各委員）特に意見なし
 - （7）日本イーライリリー株式会社の依頼によるアルツハイマー型認知症患者に対する抗アミロイドベータ抗体 Solanezumab の有効性及び安全性を検討する継続試験
（各委員）特に意見なし（委員長、大江田医長、薬剤部長、副薬剤部長 採決権なし）
 - （8）日本イーライリリー株式会社の依頼による軽度アルツハイマー型認知症の進行に対する受動免疫の効果：Solanezumab（LY2062430）とプラセボの比較
（各委員）特に意見なし（委員長、大江田医長、薬剤部長、副薬剤部長 採決権なし）
 - （9）中外製薬株式会社の依頼による軽度アルツハイマー病患者を対象とした Gantenerumab の第Ⅲ相試験
（各委員）特に意見なし（委員長、大江田医長 採決権なし）

(10) MSD株式会社の依頼による MK-8931 第Ⅱ/Ⅲ相試験
(各委員) 特に意見なし (委員長、大江田医長 採決権なし)

2. 受託研究の変更に関する報告

(治験主任) — 資料に基づき説明 —

(1) バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による再発寛解型多発性硬化症を対象とした第Ⅲ相試験

・ 治験の変更に関する申請: 同意説明文書

(各委員) 特に意見なし

(2) バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼によるアルツハイマー病患者を対象とした第Ⅰ相試験

・ 治験の変更に関する申請: 治験実施計画書別冊

(各委員) 特に意見なし (委員長、大江田医長、薬剤部長、副薬剤部長 採決権なし)

3. その他の報告

(治験主任) — 資料に基づき説明 —

(1) 小野薬品工業株式会社の依頼による軽度及び中等度のアルツハイマー型認知症患者 (MMSE10-20) を対象としたリバスチグミンパッチ (ENA713D/ONO-2540) の異なる2種類の漸増方法における忍容性、安全性、及び有効性を評価する、24週間投与、多施設共同、ランダム化、二重盲検、並行群間比較試験

・ 開発の中止等に関する報告書

(各委員) 特に意見なし (委員長、大江田医長 採決権なし)

(2) テバファーマスーティカル株式会社の依頼による Copolymer 1 の再発寛解型多発性硬化症 (RRMS) に対する第Ⅱ相試験

・ 開発の中止等に関する報告書

(各委員) 特に意見なし (大江田医長 採決権なし)

(委員長) これら報告に関して、意見や異議等はないか。

(各委員) 特になし

(委員長) 承認とする。

次回、治験審査委員会開催日・・・11月19日(木)

— 以下余白 —